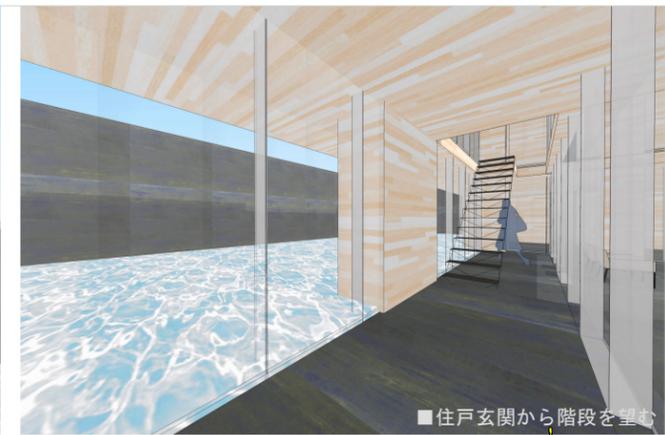
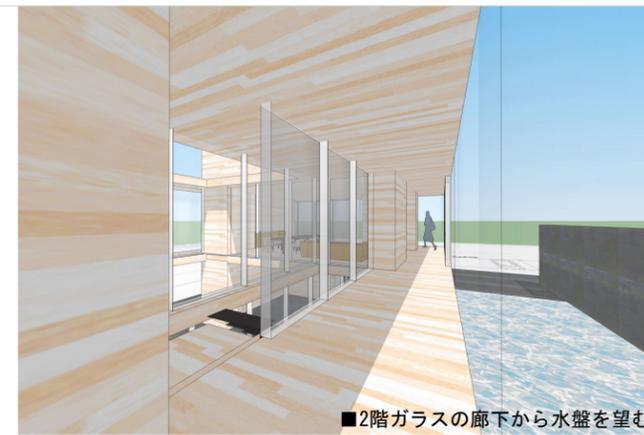
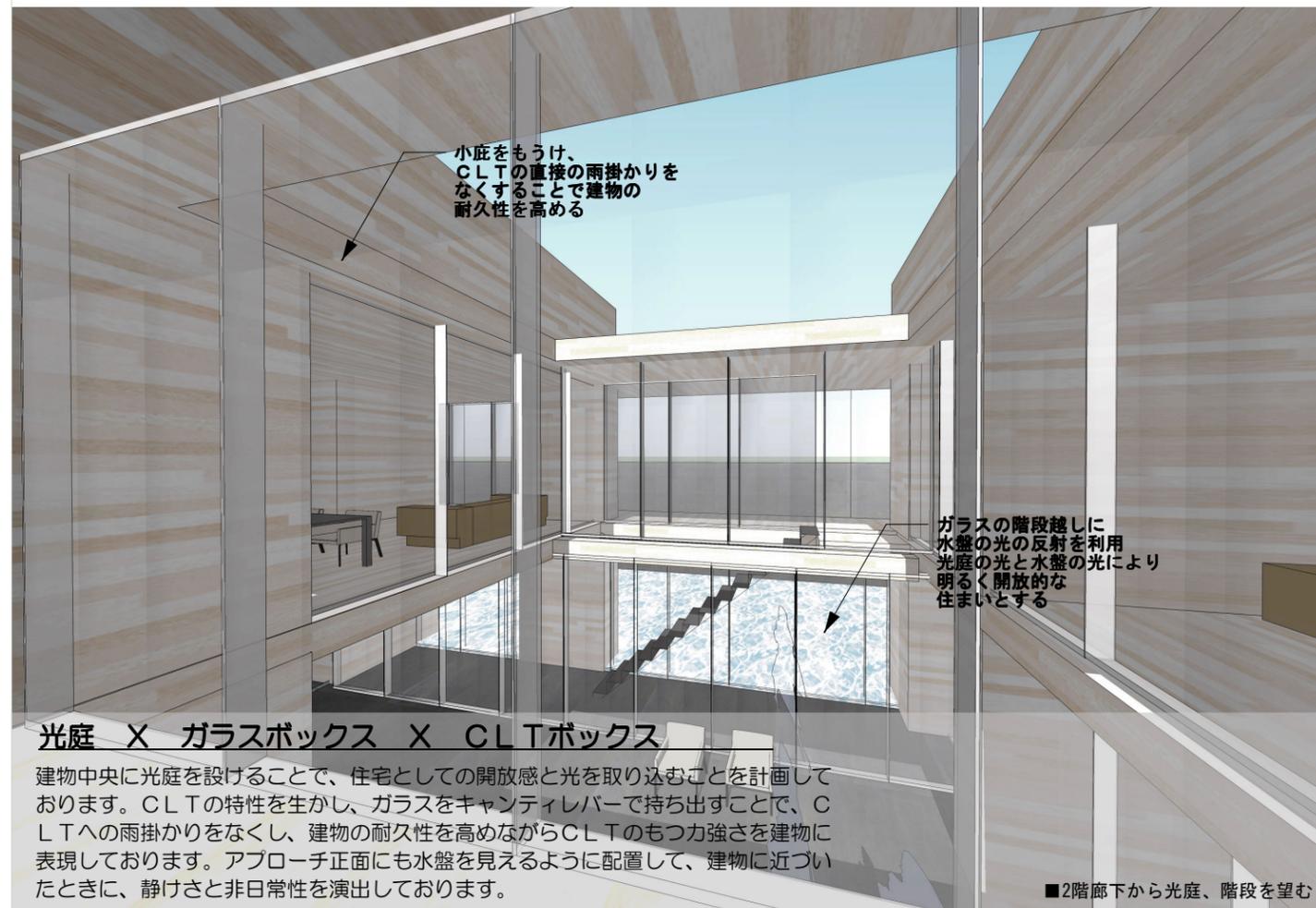
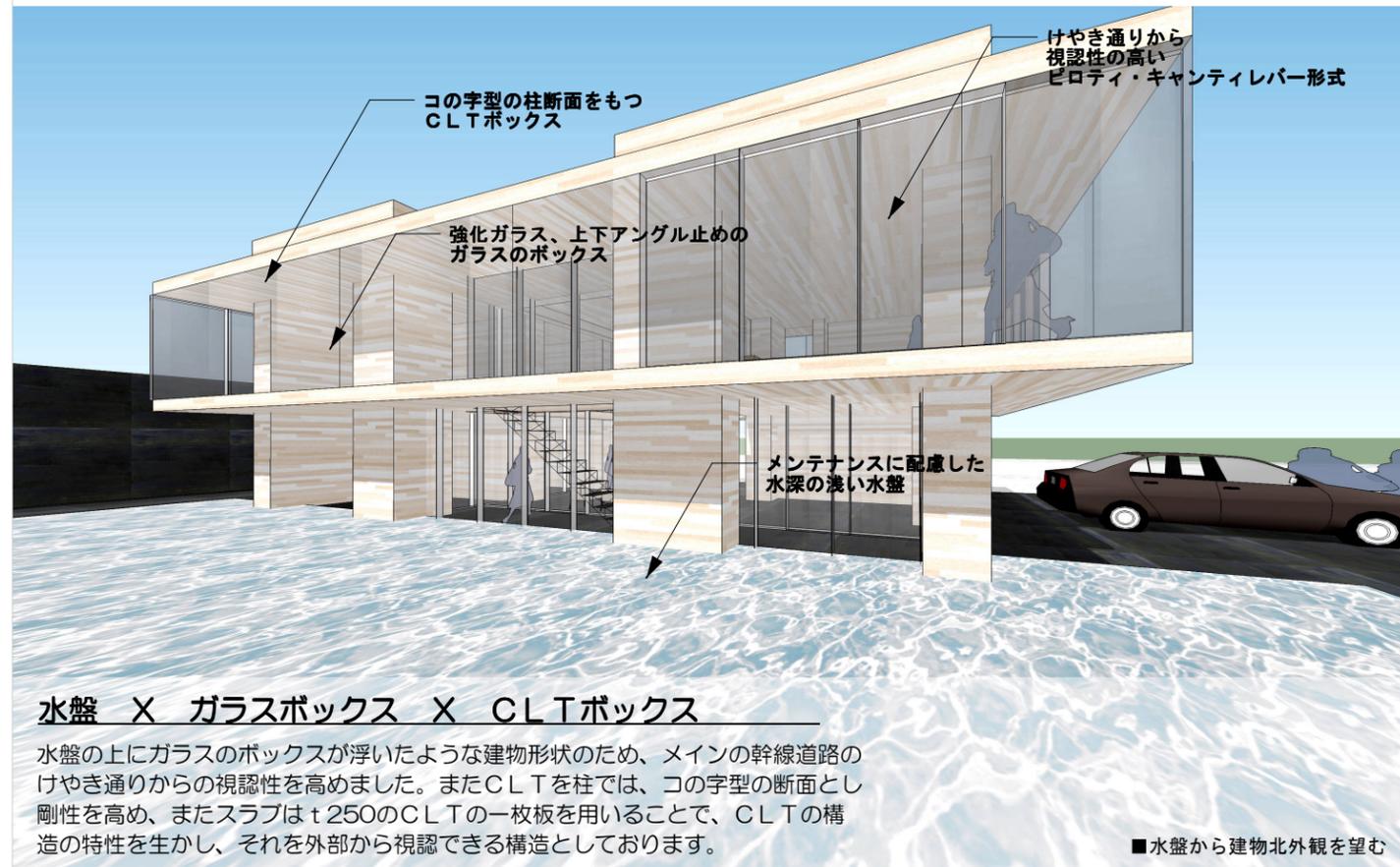
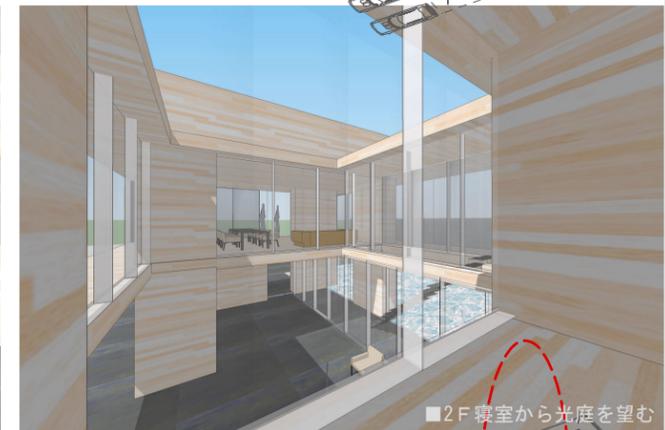
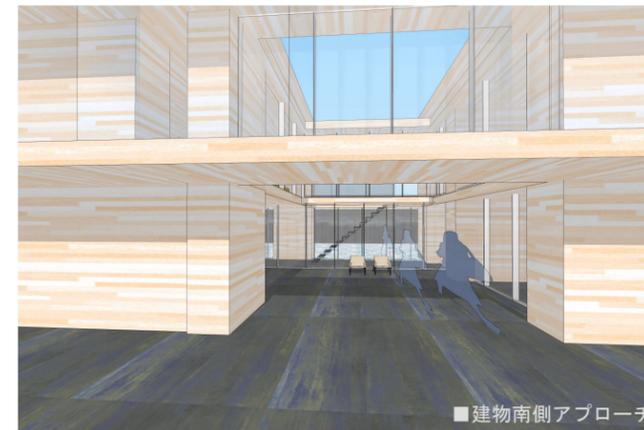
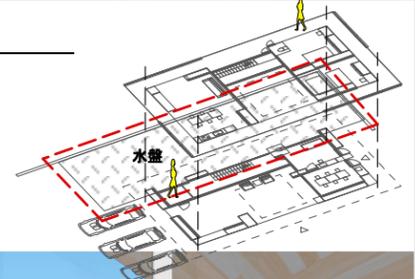


水に浮かぶガラスの住まい



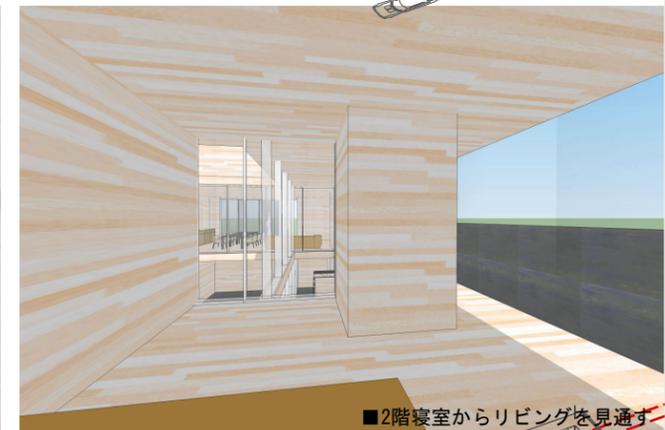
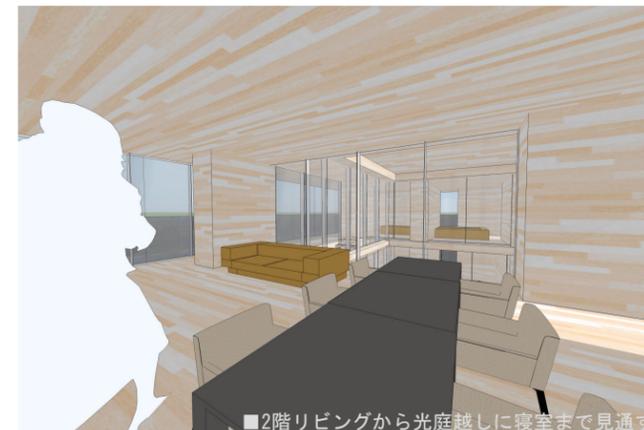
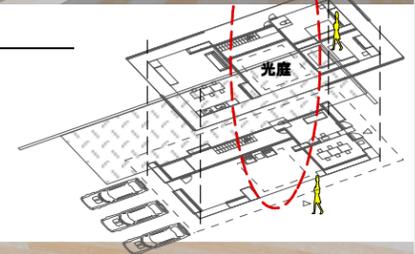
水を身近に感じガラスに囲まれた開放的な住まいの提案

夏場に涼しさを演出する水盤は、夕方から夜間にかけて幻想的なライトアップにより劇的な演出を可能にします。ガラスと、水に映りこんだ建物が透明感のある建物として、印象的なモデルルームとなります。2階部分は建物全周をガラスで囲い、水を身近に感じることのできる開放的な住まいとなります。



建物中心に光庭を設け、光を身近に感じるプランニング

建物中心に光庭を設けて、より明るく、開放的なプランニングとしております。ガラスのブリッジ状の廊下は通常の木造建築ではあまりない、CLT構造の剛性を生かしたものとなっております。アプローチ部分は、空や水盤が見えることにより、静謐で、周囲の環境とは切り離れた独自の空間とすることを意図しております。



寝室とリビングを見通すことができ、生活の気配を感じる

ガラスのボックスをリビングと、寝室ゾーンで分け、廊下でつなぐことで、リビングルームに入ると、さらにその奥に光庭越しに寝室が見え、奥行き間を感じることで構成となっております。部屋が独立しているながら、生活の気配をお互い感じることができ、モデルルームにとどまらず、実際の生活のイメージを感じることができます。

